



すみれ保育園 2024.1

1月園だより

あけましておめでとうございます

2024年の新年をお迎えのことと存じます。
 12月に入っても暖かい日が続きましたが、寒さが増しいよいよ冬本番を感じます。今年度は様々な行事が人数制限なしで行うことができました。子どもたちはお家の方に見てもらうことに期待を膨らませ、一生懸命な表情、誇らしい姿を見せてくれ、保護者の方と成長を感じることができました。また、すみれ保育園70周年、夏まつり、運動会、福祉まつり、署名活動のお手伝いなど保護者の方と一緒に取り組むことができ嬉しく思います。

旧年中は地域のみなさま、保護者のみなさまには園の運営にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございました。子どもたちの健やかな成長・発達を願い、子育てと一緒に考えていける関係を深めていきたいと思ひます。子どもたちのたくさんの笑顔が咲き誇る一年になるよう、職員一同頑張って参ります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

園長 野満 真由美
職員一同

絵は子どものメッセージ

すみれ保育園では、「描画」として0~5歳児まで絵を描くことを楽しんでいます。その中で、絵に込められた子どもの思いを聞くことを大切にしています。

0歳児、1歳児「描画」



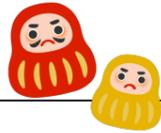
0.1歳児は「プチマジック」というマジックを使って描きます。握りやすく、手や口についても安全なインクを使用しています。紙についた色を見たり、点々や線を描いたり、全身運動としてなぐり描きやぐるぐるまるを描いたりします。



みてみて～
かいたよ～

1月の保育目標

- ・お正月あそびをたのしもう
- ・規則正しい生活で過ごそう
- ・手洗い・うがいを励行し、感染症を予防しよう



おしらせとおねがい

保育所児童保育要録の作成及び小学校への送付について
 保育所保育指針が告示化され、保育所児童要録を小学校へ送付することが義務付けられています。要録の引き継ぎによって保育園と小学校の連携を強め、子どもの育ちを支えることを目的とします。取り扱いについては、個人情報保護を踏まえ適切に行います。

作品展について

2月2日(金)・3日(土)すみれ保育園ホール・ピロティ
 子どもたちの思いがいっぱい詰まった絵や作品を、ホールとピロティにて展示します。2日(金)はお迎えの時間帯、3日(土)は午前中に行います。
 詳しくは後日お知らせしますのでご予約ください。

その他

- ・0歳~5歳児クリスマスプレゼント代を、1月諸費で引き落とします。
- 請求書にてご確認よろしくお願ひします。

1月の予定

日	曜日	行事予定
1	月	休園 元日
2	火	休園
3	水	休園
4	木	保育協力日
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	ぶちアイアイ (歯科)
11	木	
12	金	新年お祝い会
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	ふれアイランド
17	水	
18	木	
19	金	避難訓練
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	よっといで広場 (2歳児)
26	金	なかよしフェスタ (5歳児)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

大手前大学 調理実習 1/22~26・1/29~2/2
 日本メディカル福祉専門学校 保育実習 1/11~25

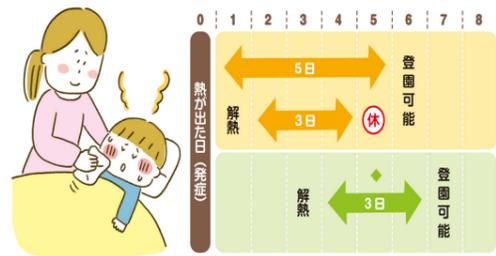
ほけんだより

年末にクリスマス会や大掃除などの行事を終え、いよいよ新しい1年を迎える準備が整いました。今年も子どもたちが元気で健康に過ごせますよう、ほけんだよりにて、予防法や情報などお伝えしていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

インフルエンザと診断されたら

インフルエンザは、症状が重くなりやすく、体力を消耗します。回復するまでしっかり休むことが大切です。登園再開には、①と②の両方を満たしている必要があります。また、登園前にかかりつけのお医者さんに、登園できるまで回復しているか確認をお願いします。

- 1 発症した後 5日経過していること
- 2 熱が下がってから3日経過していること (熱が下がった翌日から数えて3日)



- パターン1 熱がすぐ下がった場合**
 発症の翌日に熱が下がった場合、発症から5日経過するまで休みましょう。
- パターン2 3日後に熱が下がった場合**
 発症から5日後、たとえ熱が下がっていたとしても、解熱した翌日から数えてまだ2日目なので、もう1日お休みしましょう。

年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

☆看護師より☆

先月は、園内での感染症は殆どみられず、どのクラスもみんな遊びまわり元気に過ごすことができました。この流れのまま年末年始も元気に楽しく過ごしてほしいと思ひます。冬休みの間は外出や人に会う機会も増えるため、外出後の手洗い・うがいや、室内の換気・加湿を定期的に行うようにしましょう。また、生活習慣も乱れがちになるため、予定の日の前後でリセットし、年始のお休みの間に少しずつ通常の生活サイクルに戻していくなど、体調管理に気を付けましょう。

年末年始の食事では、食べられない物(お餅、黒豆、栗、ナッツ類など)も口にすることが多くなると思ひます。特に乳幼児は、咀嚼回数や力が弱く気道も狭いため、窒息事故に注意しましょう。また、やけど・食物アレルギーやアナフィラキシーを起こす可能性も考慮して、緊急時の対応や休日救急診療なども事前に確認しておきましょう。

